

【B区間】稻代～中大久保区間のルート帯案

評価項目		事業者の評価	ルート帯の比較模式図 (高い位置にある方が、より優れていると判断しています)
分類	細目		
広域的な利用	走りやすさ・安全性	道路延長が長くカーブがきついB-1は、他に比べやや劣る。	
	主な施設との連絡	国道41号までの距離が最も短いB-3が望ましいと考えられる。 ※B-2も大きな差はない。	
まちづくり支援	まちづくりとのかかわり	西側への新たな市街地拡大の可能性をより広く確保できるB-1、B-2が望ましい。	
身近な生活環境	家屋の移転	家屋移転の少ないB-1が望ましい。	
	営農への影響	農地通過や斜め分断ができる限り少ないB-2が望ましい。	
	生活環境への影響	住宅地（生活者）への影響が少ないB-2が望ましい。	
	自然環境、景観への配慮	いずれも詳細な調査が今後必要となる。※はば等の自然調査が必要	
施工性・経済性	施工のしやすさ	構造物の規模（高架構造物等）が小さいB-3が施工上有利である。 ※盛土構造が主となる場合	
	経済性	事業費の安価なB-3が望ましいが、今後、より詳細な算出が必要である。	
町民の皆さんの意見 (意見募集結果)		町全体アンケートではB-2が最も支持されているが、B-3支持も差がない。ルート帯周辺地区アンケートではB-2支持が全体の約4割を占め最多い。	
総合評価		市街地から適度に離れ、将来の市街地拡大やIC周辺のまちづくりも可能。B-1およびB-3のよい面を備えた B-2ルート帯を選択します。	

注1：これまでに実施したアンケート調査等の中から、関連するご意見を示しました。

町民の皆さん
の意見
注1

市街地からルートを遠ざけて中心部を活かすことが必要

少しでも市街地に近接することにより利用者が多くなると思う

地区の分断は避けほしい

家屋移転ができるだけ少なく

農地の整備が進んでいる地域なので、農地の斜め切りはよくない

騒音・排気ガスなど環境への影響が気になる

車優先の考えをあらため、自然環境の保全を優先してほしい

経済性を第一に考えるべきだ

利便性に大きな差はないので、建設費用の少ない方を選択するべき